毎月第3日曜日は「家庭の日」

青森県及び青少年育成青森県民会議では、毎月第３日曜日を「家庭の日」とし、
家族のぬくもりを通じてきずなを深める日としています。

家族が集まり、話し合いの場を持ちましょう。

毎月の「家庭の日」の計画を立ててみませんか?

家族みんなで協力しあいましょう。

家事をみんなで分担してやってみましょう。

家族一緒の時間を楽しみましょう。

笑顔あふれる時間を共有しましょう。

－ 育てよう 未来を見つめる かがやく瞳 －

青少年育成青森県民会議

事務局 〒030-8570 青森市長島1-1-1
青森県こども家庭部県民活躍推進課内
TEL017-734-9224 FAX017-734-8050

ご存じですか？「家庭の日」

「家庭の日」は、昭和30年に鹿児島県の鶴田町という小さな町で生まれました。

青森県では、昭和39年に黒石市の青少年問題協議会が毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、その普及に乗り出したのがこの取組の始まりです。その後、全県的な運動として盛り上げるため、昭和40年に青森県青少年育成県民運動推進協議会（会長：知事）が発足しました。

その後、昭和41年11月からは青少年育成青森県民会議にその活動が引き継がれ、県民運動の重要な柱として、県内各地で推進されています。

青少年育成青森県民会議の主な活動

青少年育成青森県民会議では、「育てよう　未来を見つめる　かがやく瞳」のキャッチフレーズのもと、青少年が未来への夢と希望をもち、社会性と豊かな人間性を育みながら健やかに成長できるよう、県や市町村、青少年育成市町村民会議、その他の青少年育成関係団体等と連携しながら、様々な活動を展開しています。

- 青少年の自立と社会参加を目的とした「言葉で描くわたしの主張ー青森県少年の主張大会ー」の開催
- 青少年育成市町村民会議等の関係団体が実施する研修会、啓発活動への助成
- 青少年健全育成の推進に貢献した団体及び個人に対する表彰
- 情報啓発誌の作成・配布等

このほか、毎年6月に総会と併催している「青少年健全育成指導者研修会」には、関心のある方はどなたでも参加することができます。

新規会員募集中

県民会議の活動は、趣旨に賛同してくださる皆様の温かな支援に支えられています。

より充実した活動の推進のために、さらなる御支援が必要となっております。青少年の健全育成のために、趣旨を御理解いただき、多くの方にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。事務局まで御連絡いただけますと、入会申込書をお送りいたします。

正会員	●個人……3,000円 ●団体……6,000円
特別会員	●個人、団体、企業 ……10,000円以上

入会申込書はホームページからもダウンロードできます。必要事項を記入し、お送りください。